

テリオ

【禁忌・禁止】

メタクリル酸に対して過敏症状を有する患者には、使用しないこと。[健康被害発生の恐れがあるため]

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

凍結を避け、2～28℃で保存すること。*リンクは冷所（2～8℃）

【形状・構造及び原理等】

【種類】

- 1) インレー（Inlay）
- 2) アンレー（Onlay）

それぞれ、トランスペアレント（Transparent）とユニバーサル（Universal）のシェード及びシリンジとキャピフィルがある。

【原理】

治療中の窩洞、根管に本品を充填し、光重合させ、暫間的に封鎖する。

【使用目的又は効果】

【使用目的】

歯の仮封に用いる。

【使用方法等】

1. 通法により、窩洞形成、覆髄、印象採得する。
2. 窩洞を水洗し、乾燥する。
3. 必要に応じて、歯科用知覚過敏抑制材をその使用方法に従い治療部位および周辺デンチンに塗布する。
4. 必要に応じ、マトリックスまたは歯間ウェッジを装着し、スパチュラ等適切なインスツルメントで、十分な量の本品を窩洞に充填し、形態付与する。キャピフィルインジェクター等を用いて直接充填することもできる。
5. 光照射器（650mW/cm²）で 10 秒間光照射し、重合させる。メタルマトリックスを使用する際には頬側、舌側口蓋側をさらに光重合させる。光硬化深度は 4.0mm なので、窩洞が深い場合は薄く塗布した上に、再度本品を積層又は補強のため光重合型充填材を積層し、光重合させる。
6. マトリックスを撤去し、シリコンポイント又はスチールバーでトリミングする。シリコンラバーポリッシャーで研磨し、咬み合せの調整をする。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- ・ 市販の手袋はメタクリレートアレルギーを防げないので、重合前の本品に触れないようにすること。

【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

- ・ 本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には、使用を中止し医師の診察を受けさせること。
- ・ 本品を口腔軟組織や皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。付着した場合はすぐに大量の流水で洗浄すること。
- ・ ユージノール/クローブオイルを含有する物質は重合を阻害する恐れがあるので、本品との併用は避けること。
- ・ 本品はテンポラリークラウン、ブリッジには使用しないこと。
- ・ 本品を 6 週間以上窩洞内に残さないこと。
- ・ 光に当たると不十分な重合作用をするおそれがあるので、使用後かならず遮光すること。
- ・ 隣接面のアンダーカット部に適用した場合は、マトリックスを使用せず、充填前に木製のウェッジで歯間分離すること。
- ・ 光重合型のベース材やライナー材を併用する場合は、ワセリンや他の分離材を塗布して本品との接着を防止すること。
- ・ 歯内療法では、暫間修復物の辺縁漏洩を防ぐため、根管口辺縁にデンチンプロテクターを塗布してから本品を充填すること。
- ・ キャピフィルをキャピフィルインジェクター等で直接、患者口腔内に使用する場合は、同じ患者にのみ使用し、他の患者に使用しないこと。

【有効期間】

製造後 30 ヶ月有効

YYYY-MM-DD（西暦-月-日）と外箱に使用期限を記載

外箱に記載の使用期限までに使用すること。開封後は使用期限にかかわらず、なるべく早めに使用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

【製造販売元】

Ivoclar Vivadent 株式会社

電話 03-6801-1301 Fax 03-5844-3657

www.ivoclarvivadent.jp

【製造元】

Ivoclar Vivadent AG（リヒテンシュタイン侯国）